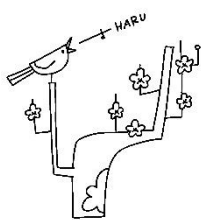


3年生学年だより

豊中市立第五中学校 2021年2月17日(水) No.47



統一応募用紙と違反面接について 1月12日(火)、19日(火) | 限

私たちは、新たな進路を選択するとき、一般的には応募用紙を提出し、面接を受けるといった経験をするでしょう。



応募用紙は、就職したい事業所や会社、進学したい学校に提出し、

その内容で合否が決定する大事な書類であることは、67期のみなさんもよく知るところでしたね。

◆① 統一応募用紙とは、どのような用紙でしょうか。

採用選考は、本人の能力や適性で行われるものである。

国籍、本籍、信仰、信条、家族関係、経済状況など、本人の努力や責任ではどうにもできぬこと。

本人の仕事に対する能力や適性に関係ないこと。

<憲法第19条> 思想や良心の自由に関すること。



上のような内容を尋ねる社用紙は、憲法違反だという指摘から1970年以降、高校卒業生は、みんなが同じ統一応募用紙を使うことになっている。

<憲法第27条>

すべて国民は、勤労の権利を有し義務を負ふ。



<憲法第14条>

すべて国民は、法の下に平等であって、人権、信条(しんじょう)、性別、社会的身分又は門地(もんち)により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。



◆② 違反面接とは、何が違反なのでしょう。

差別や人権侵害につながる質問は、仕事に就くチャンスがみんなに平等に保障されなくなることが違反である。



◆<ゆきの選択>に続いて、人権学習の授業後の感想から一部抜粋して掲載します。

- この質問はいいだろうと思っていたら、まさかのため…え? って思ってびっくりした。
- 今回の学習からどの質問が違反なのか見きわめられるようになりたいと思った。
- 聞いてはいけないことがたくさんあり、厳しいと思った。もしかしたら、自分が聞く側になるかもしれないので気をつけようと思った。
- ふつうなら答えてしまいそうな事がだめだとわかってよかった。
- 人権侵害に厳しくすることで、みんなが平等に扱われるようになればいいなと思った。
- 質問内容の例をみると、ほとんどの質問が人権を侵害しているということが分かった。しかし、面接は、合否に関係するものなので、なかなか、質問に答えられないということではできないだろうと思う。

○ 今まで気にしていなかった質問が、実は違反質問として人権を侵害すると知り、驚いた。本番で実際に「答えられません。」と言うと落とされないかと心配になる。

○ 自分が思っていたよりも身近な質問が人権にかかわると知り驚いた。

もし、あなたが違反質問に出会った場合や、もしかしたらと、モヤモヤした気持ちになった場合は、必ず先生に相談しましょう。あなたのその人権感覚が自分自身を守るだけでなく、人を排除しない、差別のない社会に少しずつ変えていくことにつながるのです。

